人とAIの協働で誰も取り残さない社会の実現へ

AIアナウンサーを活用した働き方改革と収益拡大・沖縄インバウンド事業への貢献

総事業費:10,604,149 円

事業内容

1. 事業目的/概要

- (1)事業目的
 - ①テレビスポット不況による収益減、慢性的な人材不足の解消。
 - ②新たなビジネスモデルの創出。
 - ③沖縄県のインバウンド事業貢献を視野に収益を拡大。
- (2)事業概要
 - ①AIアナウンサーを導入し、多言語(英語・中国語・韓国語)に翻訳したコンテンツの放送・配信。
 - ②県内在住や訪日客への多言語でのニュース提供と災害情報提供の発信

2. 連携IT企業

事業者名 : 日本電気株式会社沖縄支店

3. 本事業で見込まれる効果

- (1)AIアナウンサー活用によるアナウンサーの負担削減。
- (2)コンテンツの増量と広告費収益向上の基盤整備。
- (3)人材不足により実現できなかった夜ニュース枠や早朝ニュース枠を新設する。

4. 本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

- (1)多言語コンテンツの増加による、広告収入の増加
- (2)<u>多言語ニュースをyoutube等で配信</u>
- (3)<u>インバウンド事業支援参入</u>に向けたビジネスモデルの<u>構築で新規広告収入の</u> <u>増加</u>に繋げる。

事業者名 : 琉球朝日放送株式会社 (那覇市/業種:放送業)

事業効果イメージ



AIアナウンサーを導入し コンテンツを増やす



アナウンサーの負担削減 広告収入の向上

翻訳





日本在住外国人や訪日客への 情報発信





新規広告収入の獲得

~めざす姿~

- ●AIアナウンサーの導入で人材不足の課題を解消し働き方改革を実現する。
- ●<u>多言語コンテンツの発信</u>できめ細かな情報を提供し、観光施設や公共施設な どとの連携で<u>「誰も取り残さない社会の実現」に貢献</u>する。